

2020年3月号 446号 毎月1回発行 社地区全世帯に配布



SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 社地区卓球大会 8:30 開会 社小体育館	2 オープン卓球 9:30	3 給食サービス3班 9:00 老人クラブ 9:30	4 老人クラブ 9:00 社町探検 9:30 しゃぼん玉 19:30	5	6	7
8	9 オープン卓球 9:30 社句会 13:00	10 給食サービス3班 9:00 老人クラブ 9:30	11 同和現地研修 9:00出発	12	13 男の料理 10:00 民児協 19:00 体振総会 19:00 体育部長会 19:30 体育館開放 19:30	14 役員研修会 9:00
15	16 オープン卓球 9:30	17 給食サービス4班 9:00 選句会 9:30	18 老人クラブ 9:00	19	20	21
22	23 オープン卓球 9:30	24	25	26	27	28
29	30 オープン卓球 9:30	31 館長会 19:00	1	2	3	4

公民館主催事業にご参加下さい TEL.0858-28-2155 *青字 主催事業

主催事業 町探検

～ウォーキング～

今回は赤瓦周辺に行きます。

期 日 3月4日(水)
時 間 9時30分集合
集合場所 社公民館
持ち物 タオル・飲み物
※運動できる服装

社地区敬老会のご案内

今年度の社地区敬老会を下記の日程で開催致します。

期 日 4月29日(水)
昭 and の日
時 間 11時00分～
場 所 ホテルセントパレス 倉吉

社自治公民館協議会 役員研修会のご案内

期 日 3月14日(土)
時 間 9時00分～
場 所 社公民館
内 容
○倉吉市小学校適正配置説明会
○求められる公民館とは
多くの役員の皆様の出席を
お願い致します。

新しい年も笑顔いっぱい 歌とお話コンサート

一月三十日(木)に、社地区青少年育成協議会主催、社保育園・社公民館共催の「新しい年も笑顔いっぱい歌とお話コンサート」を社保育園で行いました。

天候が悪く会場が変更されましたが、地域の方にもたくさん参加いただきました。小林和子さんと村田江里さんのステージは、歌ありクイズあり、美しい歌声やピアノの音色に聞き入り、子ども達も知っているおなじみの曲を歌って踊って大合唱！とタイトル通り笑顔がいっぱいの楽しい時間でした。

お礼の気持ちを込めて社保育園年長児が自分達で絵本を選び、即興で動きを考え表現遊びを行い、会場の皆さんに見てもらいました。

参加した地域の方から、「楽しかった」「ステージと子ども達から元気をもらった」「若返った」等の意見を頂き、子ども達も「見てもらって良かった」「またやりたい」という満足感と次への意欲につながりました。

外は寒く霰が降ったりしましたが、心がポカポカと温かくなった時間でした。

ありがとうございました

- 〈金一封〉 森脇 喜好(上神)
- 〈故〉 母 量枝さん 九十八歳
- 〈金一封〉 矢田みどり様(黒見)
- 〈故〉 夫 俊太郎さん 八十二歳
- 〈金一封〉 広田鵜亀様(秋喜)
- 〈故〉 妻 米子さん 八十一歳

社公民館施設充実費として

令和元年度 第一回スポーツ交流会

令和二年一月二十六日(日)倉吉市立東中学校体育館にて令和元年度第一回ニュースポーツ交流会が開催されました。

毎年、倉吉市スポーツ推進委員協議会主催のニュースポーツ交流会が開催されており、数あるニュースポーツの中でフアミリーバドミントンを行い、社地区からはフアミリーの部3チーム、十三名(スポーツ推進委員三名含む)が参加しました。

結果は、チーム社が二位グループ二位、オリオンズが二位グループ四位と大健闘しました！

「今年は他のチームのレベルが上がって強かった。」(六年景山利音)

「二回勝ったけど、その後は負けてしまったのもっと上手くなれるよう練習したいです。」(六年A組女子)

「一緒に練習しているチームには勝てたけど、他のチームには二回しか勝てなかったので悔しかったです。」(六年B組女子)

毎年レベルアップしている大会で、市内の強者が多い中、小学生の好プレーもあり大健闘でした。

楽しく和気あいあいの中にも、一点を取りに行く真剣な姿に応援に力が入りました。

毎週、月曜日二十時～二十一時社小学校体育館にてニュースポーツ教室(フアミリーバドミントン)を開催しております。誰でも気軽に始められるスポーツですので、興味のある方は参加をお待ちしております。

宇田川 誠(文責)



社の仲間と いきいき たのしむ みんなの広場

公民館主催事業

町探検

窯元に行ってみよう第二弾

二月五日町探検「窯元」に行ってみよう！第二弾上神焼の中森さんのところに行きました。あいにくの雨模様でしたが、不入岡まで行くころには、体もポカポカあったかくなっていました。着くと、上神焼のこと、今制作中のハコタ人形のこと、実際にろくろで、制作されるところ、登り窯(五月には、地震以来初の窯入れだそうです)ギヤラリーと見せていただきました。

その後、囲炉裏のあるお部屋で、抹茶をいただき、社公へ帰ってきましたが、技術の凄さを目の当たりにした時間でした。



公民館主催事業



2月12日(水)知恵の箱を開催しました。今回は、相続にかんする法律について学びました。



2月19日(水)健幸教室「延ばそう健康寿命しっかり噛んで・食べて認知症予防」を開催しました。



- ・ご飯
- ・白ネギつくねハンバーグ
- ・ブロッコリーのナッツ和え
- ・根菜汁
- ・りんごのヨーグルトパンプティング

社川柳会

404

「欲」

欲の皮ひっぱりすぎて皺がふえ	けいこ
腹八分欲を押さえてまず健康	義ちゃん
欲ばりも年を重ねて薄くなる	吹苑
荷のひとつ持って運べぬ欲のなさ	みえこ
欲の目があれもこれもと漁ってる	理子
人の世は欲と金との夢芝居	哲夫
欲捨てた顔にシミシワ消えました	雄大
長生きの欲張りが歩けと急かす	シゲヨ
飲み放題よせばよかった二日酔い	正
お金では買えない物に欲を出す	すみれ
バイキング腹に逆らう量になる	緑

三月十五日までに公民館にお届け下さい。

「公民館事業に参加して」



ペンリレー No.345

小原 正輝(秋喜西町)

公民館の主催事業には、自治公民館の館長になり、公民館に出入りさせてもらうようになってからはできるだけ参加していきましょう。

私自身、歴史のことを少しは知っていましたが、社のことを学ぶ歴史講座に参加し、社のことを学ぶのは、新鮮で、とても興味深いものでした。

そんな中、私が研究指定事業の運営委員として参加するようになったのは、昨年の7月からです。研究指定事業は、3年間を通して目的を学習していくもので、昨年までは、ペッ!やしろが誕生したきっかけとなった事業です。歴史講座もだんだん深まっていくので楽しんで参加しています。

公民館の色々な講座に参加することでたくさんの方との出会い、自分にとっての学びになっていきます。

皆さんも公民館に来られたら新しい発見があるかもしれませんよ!

今回は、大谷茶屋の釜本孝義さんです。

令和二年度公民館研究指定事業 事業計画 「社の文化と歴史をつなげていこう!第二弾」

- ①社の文化財を学ぼう第二弾 四月十四日(木)
 - ②備中国分寺に学ぶ! 五月十四日(木)
 - ③国庁裏神社に合祀された神社を訪ねる 十月予定
 - ④学校の歴史を学ぶ① 十一月予定
 - ⑤学校の歴史を学ぶ② 十二月予定
- 詳しい内容については随時館報でお知らせ致します。

社句会

264

川波の光るまぶしき春立ちぬ	吉田やす子
令和初展覧相撲お揃いで	西尾 良子
春近し薄雲越しの蒼い空	早田 圭吾
春寒し撫でなでしたる猫の喉	伊藤一七子
鳥声の騒ぐ藪蔭梅ま白	永見 松明

(三月の歳時記より...早田 圭吾選)

あたたかになればと思ふこと多く 下田 實花

片寄せて明るき日差し春障子 八代 敬子

☆ 次回、社句会は、三月九日(月)午後二時より 社公民館で開催します。

山の上の オクラ君

No.36

作:かわむとゆい

マスクが無い



社地区同和地区推進協議会 人権学習 現地研修会のお知らせ

部落に残る伝統文化と歴史を学ぶ 県無形民俗文化財 円通寺人形芝居

日時 令和二年三月十一日(水)
時間 九時社公民館出発
十五時帰着予定

場所 鳥取市円通寺 人形芝居伝承館

参加費 昼食代八百円〜千円程度

定員 二十名

どなたでも参加できます。

社(やしろ)の文化と歴史をつなげていこう！NO.1

目指すところ…

文化、歴史的な出来事を知らない世代が増えている中、私たちの住んでいる社の文化や歴史を再発掘・再発見し、この遺産を誇りうるものとして次世代につなげて行くことを目指しています。

①大谷の四王寺山を探検しよう！

日時 6月10日(月)

10:00 社公民館出発

★四王寺山の頂上で、昼食をとって谷口瑞樹さんのお話を聞きます



四王寺山「ふるさと展望台」から見た
倉吉市街地の風景

②社の文化遺産を学ぼう！

日時 6月21日(金) 13:30～

法華寺畑遺跡(講師 文化財課 根鈴課長)

③因幡の国を学び、伯耆の国を知ろう！

日時 7月5日(金) 因幡万葉歴史館・池田家墓所

④しほつつあん～四王寺山物語

日時 9月18日(水) 10:00～

場所 社公民館 ★講師 谷口瑞樹さん

⑤国庁裏神社を学ぶ！

日時 11月29日(金)10:00～

場所 社公民館

★講師 小谷隆一さん

*座学・神社・拝殿見学



国庁裏神社

⑥出雲大社-国庁裏神社と同じ神紋を学ぶ！

日時 令和2年1月9日(木) 出雲大社

社(やしろ)の文化と歴史をつなげていこう！

①大谷の四王寺山を探検しよう！

日時 6月10日(月) 10:00 社公民館出発 ～14:00 頃着

★四王寺山の頂上で、昼食をとって
谷口瑞樹さんのお話を聞きます



「しほつつあん」てなんだろう？

テレビやスマホが生活に密着しているこの頃。「しほつつあん、と言ってもそれ何、知らん」と言われそうな今日この頃です。

働き方改革をしなければいけないほど忙しい時代、たまにはゆっくり私たちの住んでいる地域の歴史や文化について触れて見ては如何でしょうか。

さて、社の北側にある山、これが俗に「しほつつあん」と呼んでいる**四王寺山**。この山は社と灘手に囲まれた独立した標高171m余りの低い山です。(大山の10分の1)大谷の入り口からゆっくり30分ほど登ると、中腹の「ふるさと展望台」につく、眼下には倉吉市街地から打吹山、遠くは中国連峰が展望出来る。



「いま、大河ドラマで放映されている明智光秀の時代には、ご当地でも打吹山城主の山名から、羽衣石城主南條、出雲富田城主尼子など大変な戦が繰り返されていた。その様子に思いを馳せながら景色を眺めるのも…」さらに道を登れば、太平洋戦争最後の砦であった戦跡を横目に大谷城跡へ、やがて終点の

後ろの展望台に上がれば北には日本海、天気良ければ遥か彼方に隠岐島が見え、西方には霊峰大山が展望出来る絶好のハイキングコースです。是非登ってみてください。車も上がります。

記 谷口瑞樹

★四王寺山 距離-約2km 時間-徒歩片道約1時間

★縁日は 春-2月28日(旧暦2月5日)

夏-海の日7月23日



②社の文化遺産を学ぼう！

日時 6月21日（金）13:30～
（講師 文化財課 課長 根鈴氏）



社の重要文化財を知っていますか？

- 社の地質から歴史を中国山地、大山、天神川、小鴨川、国府川、向山、四王寺山分布図について説明を聞きました。
- ・国分寺出土品、古墳群からして伯耆、出雲、石見との関連、国の重要文化財の品々が出土、古墳時代山陰から大和政権へ姫路に。
- 文化財課保護事業計画の説明を聞きました。
- ・倉吉市国府遺跡発掘、四王寺山周辺の発掘、西長谷遺跡、中尾遺跡(弥生時代後期)

★ここ、社の住民として、たくさんの文化財がこの地にある事を誇りに思いますが、社の人々でさえ国の重要文化財であることを知らない方々もまだ多いと思います。これをどのようにアピールして、もっとこの地の歴史を知っていただけるか、表示や案内板の復元を全面とは言えないまでも、ポイントだけでも確保して全国に発信出来れば良いと思います。



渡来人の住居 不入岡遺跡の型穴建物、造り付け竈をもつ5世紀中頃の方形住居で、朝鮮半島の床暖房施設として知られるオンドルの影響を受けたものと考えられ、県内唯一の調査例である。焼失住居であったため、在地系土器と併せて筒形土器など渡来系土器が出土している。



不入岡遺跡 造り付け竈をもつ住居



県指定保護文化財 出土土器(左3点渡来系、右3点在地系)

③因幡の国を学び、伯耆の国を知ろう！

日時 7月5日（金）因幡万葉歴史館・池田家墓所

因幡万葉歴史館

- ・万葉歌人～大伴家持が「万葉集」の最後を飾る歌を詠んだ因幡国。万葉集や因幡国庁のおかれた周辺地域を中心に古代因幡国に暮らした人々の歴史と文化を現地で学びました。
- ★因幡国大伴家持は、6～7世紀に勢力を持った大豪族、大伴氏の大伴旅人の子として生まれた。その後、時の朝廷に勢力を持つ藤原氏に没落の危機にあった。等歴代の変遷を知ることができました。



池田家墓所

- ・史跡鳥取藩主池田家墓所散策。
- ・鳥取池田家の殿様～歴代藩主12代。

★池田家墓所散策で各時代に生き抜いた生き様等の説明を受けた事で、今も因伯32万石の大家の栄華に想いを馳せる事が出来ました。



★因幡万葉歴史館に行ってみて、「社」の地域にも同様の資料館があれば、もっとたくさんの人に伯耆の歴史や文化に触れてもらえるのではないかと思います。

④しほつつあん～四王寺山物語
 日時 9月18日(水) 10:00～
 場所 社公民館



《創建1153年》「四王寺」は外敵からの守護神

我が国はその昔(667)白村江の戦いにおいて危機にさらされていた隣国百済の救護のため出兵した。しかし、唐と新羅の海賊による掠奪行為軍事侵攻を恐れ、貞観9年(867)5月26日山陰沿岸の監視と防衛のため伯耆・隠岐・出雲・石見・長門の5か国へ「四天王絵像」各一幅を与え、それを安置するお堂を建て祈祷を行うよう命じた。



日本海の見下ろせるこの山頂に四王寺を建て、国庁と連絡を取りながら山麓の国分寺の僧を登らせ祈祷を行わせるのに格好の山であったであろう。(社に居住していた伯耆守山上憶良は716年～、その後901年に完成した「三代実録」に記録されている)

1919.2.5 拝殿再建～1930.3.2 焼失

時代とともに本来の意義を失い、しだいに民間信仰へと移り変わり 1950年代まで家内安全・五穀豊穡・商売繁盛の祈願に訪れる人たちが大変な賑わいであった。度重なる火災に遭遇しながら、また昭和5年(1930)の火災で佛像もろとも焼失した。その都度、お堂は再建され今日に至っている。この山には太平洋戦争末期、本土決戦のため最後の砦として掘られた地下壕が多く残っている。

1993年倉吉市のセブンマウンテン構想により2か所の展望台建設と、福光の伊藤義男さんの作品、四天王像を寄進していただき、今では盛大な縁日が続いている。

記 谷口瑞樹

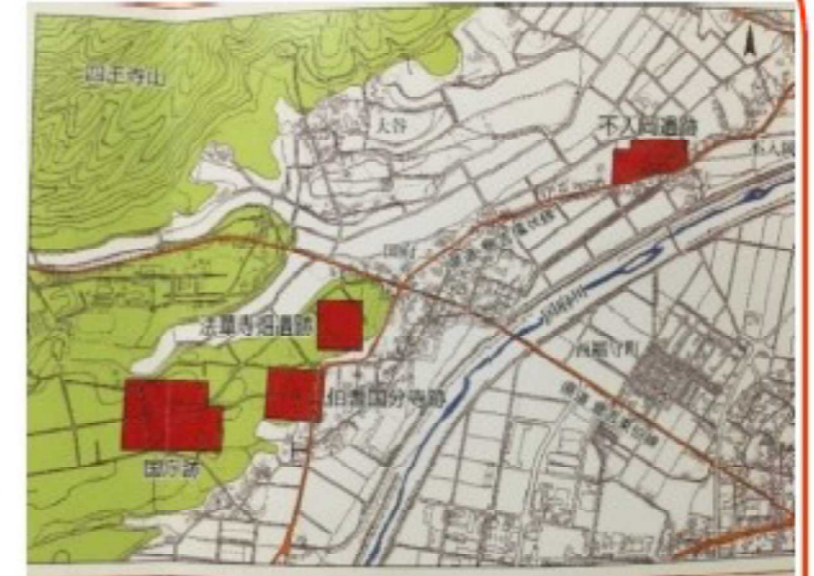


社(やしろ)の文化と歴史をつなげていこう!

⑤へえ、そうなんだ! 国庁裏神社
 日時 11月29日(金) 10:00～
 場所 社公民館 ★講師 小谷隆一さん

○社地区は奈良・平安時代の伯耆の国の政治・文化中心地でした。

- ・およそ1700年前、私たちの住んでいる社地区に伯耆の国の国庁が置かれました。
- ・伯耆国庁跡周辺には伯耆国分寺跡、法華寺畑遺跡、大規模な倉庫群からなる不入岡遺跡、さらに朝廷の命によって建てられた四王寺跡が所在しています。
- ・国庁周辺にはいろいろな施設や住宅などがあり、「国府(こくふ)」と呼ばれました。



- ・国庁裏神社は伯耆国庁のなかにありました。
- ・祭神は、「おおくにぬしのみこと 大国主命」と「すくなひこなのみこと 少名毘古那命」です。

○国庁裏神社(こくちょうのうちのじんじゃ)は伯耆の国の総社です。



- ・大化の改新後、地方のそれぞれの国に国司が置かれました。万葉歌人「山上憶良」も伯耆の国の国司として赴任しています。
- ・国司は管内の神社を参拝することも大事な役目でしたが、次第に多忙となり各神社に巡拝することができなくなりました。
- ・国司の負担を軽減するために、国内の神社を一社に集めて代表神社とし祭典を行うことにしました。この代表神社を総社といい、伯耆の国では国庁裏神社が選ばれました。



○国庁裏神社は社の神様が 集まった神社です。

明治時代の終わりごろ地方改良運動が推進され、一つの村（社村）に神社を一社とすることになり、旧社村の村ごとに祀られていた神社が国庁裏神社に合祀され、たくさんの神様が集まりました。

＜祀られている神社＞

国府神社、垂井神社（大谷）、清水神社（不入岡）、和田神社、横田神社、福光神社、東谷神社（黒見）



国庁裏神社 拝殿内の様子



相換場がありました



国庁裏神社を知ることは社の歴史を知ることにつながると思います。いろんな神様が集まる国庁裏神社は、社の願いが集まった神社でもあります。そんな思いでお出かけになってみてはいかがでしょうか。

記 小谷隆一

⑥出雲大社-国庁裏神社と同じ神紋を学ぶ！

日時 令和2年1月9日（木） 出雲大社

国庁裏神社の神紋と出雲大社の神紋について 《神紋について》

- ・国庁裏神社の神紋は、出雲大社の神紋と同じです。そしてどちらもおおくにぬしのみこと大国主命が祀られているのです。出雲大社に奉職している神職に神紋について尋ねると、二重亀甲紋は、出雲大社をはじめ全国に17、8箇所あるようです。その一つの中に国庁裏神社も含まれているようです。しかし、深い繋がりまでは分からないとのことでした。
- ★車中で、上記学習内容の説明を受けながら、神社の事、出雲大社の祭神である大国主命を祀る「いなばの白兔」の神話を聞きました。
- ★出雲大社参拝、各神社のお参りの儀式等の説明を受けました。
- ★大国主命にまつわる「いなばの白兔」が祀ってある白兔神社にも行き教養を深めたいと思います。



国庁裏神社



出雲大社



出雲大社 神紋
国庁裏神社も
同じ神紋です！

◎残っている資料を基に丁寧に調べ直し、また社の歴史を知る方々からも話を聞くことによって、普段何気なく見ているものでも新たな発見をすることが分かりました。それってとても楽しいことなんですね。

令和2年度も引き続き、社（やしろ）の文化と歴史をつなげていこう！

という事業で歴史講座を開催します。たくさんの方に社を知っていただきたいと思っています。たくさんの方のご参加をお待ちしております。運営委員会一同